

学校再開に向けた取り組みについて

福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」校長 牛島 大典

保護者のみなさまや生徒のみなさんには、新型コロナウイルス感染を防止するため、長期の臨時休業となり、大変ご心配やご心労をおかけし、申し訳ありません。

本校では、文部科学省の「学校再開のためのガイドライン」や「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」、県教育委員会からのさまざまな感染防止対策に関する通知に基づいて、学校再開に向けていろいろな状況にしなやかに対応できるよう話し合いを行っています。

5月14日に福岡県で5月25日には全国で緊急事態宣言が解除されました。しかしながら、感染拡大予防については、今後も気を緩めることなく取り組む必要があります。

本校は、全県一区の学校で、県内各地から通学してくること、あわせて、全寮制ということもあり、他校に比べてクラスターの発生を抑えるなどの対策を講じて、学校を再開していく必要がありますので、ご理解を賜り、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

北九州ではここ数日、新たな感染者の報告が多く聞かれるなど、今後の動向は不透明な状況があります。

生徒の健康・安全を第一に、感染拡大防止対策の中での教育活動再開となりますので、なにとぞよろしくお願い致します。

1 本校の状況について

(1) 145名の生徒が、寄宿舎に入り学校生活を行いますので、24時間「密集」「密接」「密閉」といういわゆる3密の状況にしないことが大切になります。

(2) 基礎疾患がある生徒や緊急搬送が必要な生徒が複数在籍しています。特に主治医や学校医に相談していただいた上で登校の判断をさせていただくなど、健康・安全に配慮する必要があります。

2 学校再開に向けて

(1) 適正な集団規模について

当面の間、寄宿舎には1年生を中心に、通学時間や生徒一人一人の事情等を総合的に判断した生徒が在舎し、残りの生徒は通学していただきます。このこと

について、保護者の皆さまには大変ご迷惑をおかけすることとなりますがご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

なお、感染の状況やさらなる感染防止対策を講じながら、寄宿舍への受け入れの拡大や在舎の対象学年をローテーションするなど、負担を軽減できるよう努めて参ります。

(2) 安全・安心な通学について

月曜日の帰舎日と金曜日の帰省日には、路線バス内が密になることから、臨時に通学バスを運行します。通学バスの乗車人数を限定するため、利用する学年を定めた乗車計画を立てていますのでご協力をお願いします。

(3) 時制について

学校再開時においても、通学生で自宅に帰るのに2時間近くかかる生徒もいることから4時間授業となります。

(4) 給食について

給食についても、密を避けるため、食堂で食べる生徒と部屋で食べる生徒に分かれます。

他にも、学校再開に向けて、「健康観察シートの活用」「手洗い・手指消毒・うがい・マスク着用の励行」「掃除・消毒の徹底」など10項目の対応についてお知らせを配付しますのでお読みいただいてご協力をお願いいたします。